

対面対話に関する質問書に対する回答

【可茂衛生施設利用組合 新火葬場整備運営事業】

No.	書類名	頁	章	1	(1)	ア	(7)	7)	資料	項目名	質問内容	回答
1	入札説明書	2	第1	5				方針4		旧来の火葬場のイメージを払拭	新斎場のデザインとして、具体的なイメージや参考となる先行事例などがございましたら、ご教示ください。	あまり華美で過剰な施設デザインはもとめていません。周辺環境を踏まえて、施設利用者の心情等に配慮した、故人と遺族の最後の別れを行う場として相応しい施設として計画してください。
2	入札説明書	37						別紙3		建設予定地案内図	提案内容の検討のため、建設予定地敷地内への立入は可能でしょうか。可能であれば日程の設定をお願いいたします。	対応可能なため、別途日程等を調整します。
3	要求水準書	9	第2	3	(1)	イ	7)			配置計画	「敷地南東の森林を保存するため」とありますが、造成を行う場合は敷地西側の森林よりは南東側の森林を残した方が良いとお考えでしょうか。ご教示ください。	森林面積の保存の意味からは同位と考えます。
4	要求水準書	9	第2	3	(1)	イ	ウ)			配置計画 (要求水準書に関する質問書No. 27)	計画敷地の地目が山林で、契約締結までに林地開発協議は完了させるということでしたが、現状の協議の進捗状況をご教示ください。(制限解除の対応など)	現状の進捗状況として、岐阜県可茂農林事務所は新火葬場建設スケジュールを把握しているだけです。 なお、提案の内容によって、岐阜県可茂農林事務所からの指摘により変更が発生し、費用の増減がある場合は、組合と事業者の双方が不利益とならないように協議します。
5	要求水準書	10	第2	3	(1)	ウ	ウ)			敷地周囲	非常用として、南側に通路を設けることは可能でしょうか。	美濃加茂市営墓地通路施設のことと思います。美濃加茂市との協議が必要になります。
6	要求水準書							資料4		汚水管の配管工事ルートについて	汚水管の配管工事ルートについて、当該敷地の南側の敷地を通すことは可能でしょうか。	対面対話に関する質問書の回答No.5と同様です。ただし、使用の場合行政財産目的外使用許可と使用料が必要になる可能性があります。
7	要求水準書	14	第2	4	(4)	エ	7)	(7)		待合室 (要求水準書に関する質問書No. 39)	「待合室について35名入室のうち、1/3が豊利用のイメージ」とのことですが、その理由をご教示ください。	居場所を特定しないフリースペースとして利用できるものと考えます。
8	要求水準書	24	第2	6	(1)	イ	ウ)	h		火葬炉基本要件 (要求水準書に関する質問書No. 57)	他のメーカーでの更新について、炉設備全体ではなくユニット・ブロックを示すことのご回答を頂きましたが、ユニット・ブロックの定義をご教示下さい。	特定の目的を持った装置を意味します。この場合、全設備の内の更新(交換)可能な一連の装置と捉えてください。
9	要求水準書	32	第2	6	(2)	カ	(ウ)	c		吸引口 (要求水準書に関する質問書No. 69)	残灰用の吸引口につきまして、「収骨室及び収骨準備室の清掃にも対応すべく…」とのご回答がありましたが、部屋の清掃が目的でしょうか。冷却前室にて収骨台車の清掃を設定した場合、残灰用の吸引口は収骨室には不要ではないかと思われそうですがいかがでしょうか。	こぼれ灰の対応として、一般の部屋の清掃ごみと区別するため(人骨灰と一般ごみを区別するため)部屋の雰囲気には違和感のない設置が必須です。
10	要求水準書	65	第5	1		ア				既存施設の解体業務	解体工事について、既設建屋の背面(北側)からの乗り入れをしてもよろしいでしょうか。	市道前平473号線からのことと思いますが、同線の交通量の一時的な増加及び隣接事業所の通勤車両及び新火葬場利用者の車両との交錯を考慮し不可とします。また、市道街路樹が支障木となります。
11	要求水準書	65	第5	1		イ				廃棄物の処分業務	PCBを含む機器について、処分・処理の対象となる可能性のある機材はどの程度ございますか。	現PCB使用機器の高圧トランスは28年9月～10月に処分予定であり、それ以外にPCB含有機器はありません。
12	要求水準書	65	第5	1		イ				廃棄物の処分業務	PCBは適切に処分・処理と記載がありますが、分析は実施されていますでしょうか。	対面対話に関する質問書の回答No.11をご参照ください。
13	要求水準書	65	第5	1		イ				廃棄物の処分業務	PCBの分析が済んでいる場合、高濃度、低濃度どちらに分類されているでしょうか。現状、高濃度に関しての処分は難しいと思われまます。	対面対話に関する質問書の回答No.11をご参照ください。

対面対話に関する質問書に対する回答

【可茂衛生施設利用組合 新火葬場整備運営事業】

No.	書類名	頁	章	1	(1)	ア	(7)	7)	資料	項目名	質問内容	回答
14	要求水準書	65	第5	2	(3)		カ)			全体要件	「基礎の撤去はフーチングまで」とありますが、廃棄物処理法の抵触を防ぐ為、残置杭を残す旨を事業契約書に記載していただけないでしょうか。	既存施設解体期間中に、本事業とは別に基礎杭撤去工事を予定しています。
15	要求水準書								資料3	地層層序と各層の特徴 (要求水準書に関する質問書No.124)	盛土部分にあるコンクリート片やワイヤー片などの産業廃棄物は事業者負担にて処分を行うとのことですが、数量が不明で見積ができないことから別途精算にいただけないでしょうか。	無視できない量(30t以上)であれば協議のうえ別途清算とします。
16	入札説明書等に関する質問 (第1回)回答 資料101 資料104									森林率	資料101(敷地平面図・断面図)の敷地北側法面に「造成森林」の文字が2か所あり、資料104(法面図)図面番号26の土工定規図に「高木2.0m」、「高木1.0m」とありますが、現地を見たところ植林は見当たりません。森林率算定上の造成森林面積として算入可能でしょうか。算入可能な場合、範囲の明示をお願いします。	資料101は墓地計画時の図面です。事業者提案により法面を造成森林化するのであれば森林率に含まれます。
17	入札説明書等に関する質問 (第1回)回答 資料101 資料104									森林率	本敷地は、開発許可を受け工事完了公告があった土地と考えてよろしいでしょうか。	墓地としての開発許可は受けていますが完成していません。開発目的が墓地から火葬場に変更されるため、新たな許可を受ける必要がありそのまま利用できないため開発協議を行います。
18	入札説明書等に関する質問 (第1回)回答 資料101 資料104									森林率	・「美濃加茂市営墓地計画」における森林開発許可申請は、協議段階・許可済・完了済のいずれの段階でしょうか。 ・今回の事業区域が1haを下回る場合には、「美濃加茂市営墓地計画」とは関連性がなく、森林開発許可申請の必要要件には該当しないと考えてよろしいでしょうか。	前段は許可済みですが完了していません。後段は敷地全体の37-7,37-25,37-26が開発対象になり、申請要件に該当します。
19	要求水準書に関する質問書(第1回)	2						24			開発区域の流出係数が造成等により変化した場合でも、既存の調整池の容量で問題ないとの理解でよろしいでしょうか。	資料2-2及び102により事業者が算定してください。 なお、残地森林を宅地化し、別途、造成森林を整備する場合、流出係数が低くなるため、改めて既存調整池の容量を算定のうえ、必要に応じて改修等の対応が必要となります。
20	要求水準書に関する質問書(第1回)	2						24			”既存沈砂調整池を改修する計画はありません。”とのご回答がありますが、“貴組合で”改修する計画がないとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
21	要求水準書に関する質問 (第1回)回答	No.33								太陽光発電	太陽光発電について、要求水準の中で具体的に求められていませんが、要求水準書に関する質問書No.33では、売電収入があった場合、貴組合へ帰属する、とあります。ご承知の通り、太陽光発電設備の導入・ランニングコストと売電コストを比較すると、発電規模にもよりますが採算性を確保することは難しいことが言われていますが、貴組合としては、太陽光発電に積極的に取り組むべきとお考えですか。	売電までは想定していませんが、環境に配慮しながら、費用対効果もふまえて、可能な範囲で提案をお願いします。
22	要求水準書に関する質問書(第1回)	No.53								燃料保管設備	要求水準書に関する質問書(第1回)No.53において、「ご理解のとおりです。ただし、ガス燃料での災害時の電源確保については、関係官庁へ確認が必要です。」と回答されているが、今回、当該グループで確認したところ、当該地域では都市ガス供給ラインの中圧管が耐震性評価を得ていないため、都市ガスでの防災負荷の適用は不可であり、防災負荷はディーゼルエンジンにて対応することとなる。この点について、組合としての考えはいかがでしょうか。	非常時において、都市ガスだけでの対応は困難であることは承知しており、結果として、都市ガス以外の非常用備蓄燃料が必要となるということは、ご理解の通りです。